

やまがた 学校給食だより



第13号
平成24年1月4日

【編集・発行】
財団法人 山形県学校給食会
〒990-0051 山形市銅町一丁目2番12号
TEL.023-622-0938 FAX.023-631-0961
<http://www.yamagaku.or.jp>

新春を 迎えて

常務理事兼事務局長
山名博和



明けましておめでとうございます。
穏やかなお正月をお迎えのことと、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
さて、昨年は東日本大震災と大津波、それに続く原発事故による放射能汚染問題等、東北地方のみならず日本全体に大きな被害と不安を及ぼした、忘れられない一年になりました。
本会では子供たちの笑顔を願い、学校給食が教育活動の一環として安心して実施されるよう、食品検査事業を拡充し取扱食品の放射能検査を昨年末から始めております。
また、昨年12月13日開催の山形県公益認定等審議会において県知事あてに「本会が認可基準に適合すると認めるのが相当である。」との答申が出されました。
これにより、新年度4月1日に法人の名称変更をいたしますが、以前から実施しております各種研修会への支援事業や冷凍庫等無償貸与、食品依頼検査、各種貸し出し事業、物資供給事業など、事業全般の運営につきましては従来同様、変更はございません。
本年も、山形県学校給食会と子供たちのための学校給食に対し、変わらぬご理解とご支援を頂けますよう、宜しくお願い申し上げます。



目次

- | | | | |
|-----------------------|-----|--------------------|---|
| ○新春を迎えて | 1 | ○普及充実事業 貸出事業 | 6 |
| ○食品の価格動向と学校給食への影響について | 2~3 | ○普及充実事業 全国大会派遣補助事業 | 7 |
| ○食品検査室だより | 3 | ○学校給食用冷凍庫貸付事業について | 7 |
| ○学校給食用米穀について | 4 | ○学校給食用物資研究委員会 | 8 |
| ○学校給食用パン・米飯品質向上協議会 | 5 | ○新規取扱い物資 | 8 |

食品の価格動向と 学校給食への影響について



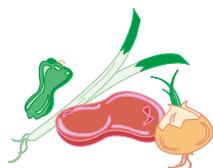
1 全体の需給状況について

日本経済は、デフレーションの長期化と欧州、米国の経済不安を背景とした急激な円高が続いておりますが、国産志向が強い学校給食用物資において、円高メリットによる価格の値下げは少ないようです。

しかも、東日本大震災が起き、工場の被災や節電対応、原材料価格上昇に加え、中国をはじめとする新興国の食糧需要が伸び、水産品（イカ、エビ、サバ、赤魚）の価格が上昇している状況です。

国産農産物においても、9月の大きな台風（12号、15号）の記録的な降雨と暴風による作物への被害も発生しています。

学校給食が求める良質で安全な物資については、価格の上昇も懸念されるどころです。



2 学校給食用物資について

(1) 一般物資について

学校給食関係者の間には、中国産農水産品については依然として安全性についての不信感があり、国産品への志向が強い状況は続いております。日本の食糧自給率39%を考えれば今後も高値が続くそうです。

さらに、東日本大震災や原発事故の影響による食品価格の上昇が懸念されます。現に、九州産の里芋やホーレン草は引合いが強く、価格は高騰するとの情報も入っています。水産品は新興国の需要増加や水揚げ量の減少から、特にえび、スルメイカの価格が4月以降値上げになるようです。



(2) 基本物資について

① 米穀の動向について

平成23年産米は作況指数99の「平年並」ですが、東日本大震災や原発事故の影響などによる不安感から、平成22年産米を消費者が買いだめしたり、安全な米を確保するために県内産新米を早めに確保する動きが流通段階でもあり高値で取引されました。

また、全農山形の生産農家概算金(仮渡金)は、「はえぬき60kg玄米」10,500円であったが、さらに1,000円の追加払いで11,500円となり、前年度産米を上回っています。(前年度は9,000円)

平成23年産米の取引価格は、需給動向を見る限り現状維持で推移すると考えています。

② 学校給食用精米の価格動向について

平成23年11月からの新米については、新米の価格高騰により1kg 319円20銭で供給しています。(平成23年4月～10月は277円20銭)

本会では、全農山形と価格交渉を行ない県内全市町村の米穀を一括購入しており、学校給食への特別な配慮をお願いしているところです。

平成24年度の精米価格については、米穀の需給動向をみますと、平成23年度末と比較して大きな変動はないと考えております。(平成24年度の精米加工賃や輸送費等の変動要因は不明です。)

③ 米飯の価格動向について

平成23年産の精米価格引き上げを受けて、平成23年11月からの米飯価格は引き上げて供給しております。(平成23年10月25日付け山学給第55号で通知済み)

平成24年度の米飯価格についても、平成23年度末と比較して大きな変動はないと考えております。(平成24年度の炊飯加工賃等の変動要因は現時点で不明です。)

④ パンの価格について

平成23年10月1日から外国産小麦の政府売渡価格が5銘柄平均で、2%引上げられています。しかしながら、4月以降に関しては極端な変動はないようです。

また、副資材の脱脂粉乳は円高傾向にあるため若干値下がりし、砂糖、ショートニングに関しても、大きな変動はないようです。

平成24年度4月以降のパンの価格については、

大きな変動はないと思われます。(平成24年度のパン加工賃等の変動要因は現時点で不明です。)



⑤ 麺について

平成24年度の麺の価格についても、大きな変動はないと思われます。

(平成24年度の麺加工賃等の変動要因は現時点で不明です。)

食品検査室だより

食品の放射性物質除去対策

原発事故以来、毎日のように放射性物質と食品衛生が報道され「食」に対する安心・安全が揺らいでいます。

放射線が人体に影響を与える度合い(シーベルト)さらに放射線を出す度合い(ベクレル)等が報道されています。

これらを正しく理解し、風評被害に惑わされず食の安全を守ってゆくことが重要です。ここに手軽に出来る放射性物質の除去法を上げてみました。参考にして下さい。

調理・加工による放射性セシウムの除去率

食材	調理・加工	除去率(%)
米	精米(白米にする)	65
ホウレンソウ	ゆでる	50~80
レタス	水洗い	40~66
キュウリ	水洗い・酢漬け	85
ジャガイモ	皮をむく	36
牛肉ロース	オーブンで焼く	28

「原子力環境整備促進・資金管理センター」

学校給食用物資等検査実績 平成22年・23年度 (4月~12月)

区分	対象物資	平成22年度 検体数 (件)	平成23年度 検体数 (件)	備考
本会取り扱い物資の検査	常温物資	301	382	その他 配送車、手指、拭き取り検査
	低温物資	132	203	
	冷凍物資	583	612	
	計	1,016	1,197	
	その他	139	69	
小計		1,155	1,266	
市町村共同調理場学校等取り扱い物資検査	希望する食品手指、調理器具等の拭き取り検査、その他	細菌検査 502 理化学検査 136	細菌検査 562 理化学検査 117	理化学検査 澱粉、蛋白質 脂肪
	小計	638	679	
講習会等における品質管理指導	学校給食関係者、市町村、委託加工場その他	講習会 185名	講習会 82名	
合計	検査検体数	1,793件	1,945件	
	講習管理指導	185名	82名	

食品検査室では、衛生管理および衛生指導の一助として市町村共同調理場、学校からの依頼検査を受け付けています。希望される場合は、食品検査室までご相談下さい。

TEL 023-622-0938

食品検査室 高橋長一郎

「学校給食用米穀について」

本会では、今年度も11月分からの『新米への早期移行』を行いました。(従来の政府米による制度では、12月分から新米に切り替わっていました。)

また、需給動向を反映して全農山形の平成23年産玄米(新米)の価格高騰により、やむなく、平成23年11月分からの新米は価格を上げて319円20銭で供給しています。(4月～10月分は277円20銭)

米飯についても、精米価格の引き上げを受けて、平成23年11月分からの価格を引き上げて供給して

おります。(100g 1食 + 4円20銭)

本会では品質と信頼性の高い米の供給を行うために、金属探知機・色彩選別機・ガラス選別機・石抜き機・その他の充実した大型精米工場と委託加工契約を締結しております。そして、外部機関による検定は日本穀物検定協会から玄米と精米の2回受けており、「年産、産地、品種、等級、量目、包装、数量、品質、鮮度、水分など」の検定を受けております

[写]

山学給第55号
平成23年10月25日

各市町村教育委員会教育長
各市町村学校給食共同調理場長
各県立学校校長
山形大学附属小学校長
様

財団法人山形県学校給食会
会長 相馬周一郎

平成23年度学校給食用基本物資「精米・米飯(11月～3月分)」
の供給価格改定について(通知)

日頃、本会の事業につきましても、格別のご理解をいただき感謝申し上げます。
さて、学校給食用米穀につきましては、全国農業協同組合連合会(全農)のご理解とご協力を得て県内同一価格による安定供給に努めておりますが、このたび23年産新米の供給に当たり、下記のとおり価格を改定することになりましたので、お知らせいたします。
本会としましては、公益法人として可能な限り保護者負担の軽減に努めてまいりましたが、23年産玄米(新米)の価格高騰により、精米並びに米飯の価格改定をやむなく決定いたしました。
今後とも安定供給に努力してまいりますので、よろしくご了承下さるようお願いいたします。

記

1 学校給食用精米(1kg) [ビタミン強化米0.3%混入代金含む]

現行価格 (4月～10月分) 円 銭	改定価格 (11月～3月分) 円 銭	比較 円 銭
277.20	319.20	+42.00
264.00	304.00	+40.00

2 学校給食用米飯(委託炊飯用)

区分	現行価格 (4月～10月分) 円 銭	改定価格 (11月～3月分) 円 銭	比較 円 銭
40g	45.97	47.65	+1.68
	43.78	45.38	+1.60
50g	48.74	50.84	+2.10
	46.42	48.42	+2.00
60g	51.51	54.03	+2.52
	49.06	51.46	+2.40
70g	54.29	57.23	+2.94
	51.70	54.50	+2.80
80g	57.06	60.42	+3.36
	54.34	57.54	+3.20
90g	59.83	63.61	+3.78
	56.98	60.58	+3.60
100g	62.60	66.80	+4.20
	59.62	63.62	+4.00
110g	66.49	71.11	+4.62
	63.32	67.72	+4.40
120g	69.26	74.30	+5.04
	65.96	70.76	+4.80

本価格表は、太字で総額(消費税込価格)を表示し、
細字は税抜価格を表示しております。

「学校給食用パン・米飯品質向上協議会」

平成23年9月9日（金）から9月16日（金）にかけて『平成23年度学校給食用パン・米飯品質向上協議会』を開催しました。

「日頃供給されているパン・米飯の委託製造工場の視察を実施し、製造上の理解を深めるとともに、パン・米飯に関する問題点の解消及び製法上の検討・研究を行い、より一層の品質向上を図ることをねらいとする」ことを趣旨として行いました。

学校給食主任の先生方と市町村教育委員会・共同調理場の皆様、委託製パン（炊飯）工場の方々と山形県教育委員会・教育事務所（後援）、山形県学校給食会・山形県学校給食パン炊飯協会（主催）が一同に会し、製造工場視察・講話・説明・試食・協議を行いました。特に、今年度は新規多様化パンの「山形県産米粉入りナン」の試食も行いました。



9月9日 村山管内



9月9日 村山管内



9月13日 置賜管内



9月15日 庄内管内



9月16日 最上管内



貸出事業

フードモデルの増設・リニューアルのご案内

食育 赤・黄・緑別基本食品(32種)

増設



赤	緑	黄
牛肉(コース) 45g	ほうれん草 30g	ごはん 130g
豚肉(もも) 30g	ピーマン 45g	食パン 30g
さけ 60g	にんじん 120g	スパゲティ(ゆで) 50g
さわら 70g	トマト 30g	じゃがいも 130g
木綿豆腐 150g	なす 90g	さつまいも 200g
生揚げ 50g	きゅうり 100g	日本かぼちゃ 110g
がんもどき 40g	りんご 170g	砂糖 10g
鶏卵 50g	バナナ 120g	バター 10g
普通牛乳 180ml	みかん 100g	植物油 10g
スキムミルク 7g	しめじ 20g	クッキー(2枚) 32g
わかめ(生) 20g		チョコレート 15g

※成分表示シール添付済
※マグネット有
※収納ケース・バスケット・タイトルポップ付

6つの基礎食品分類モデル(B型44種)

保健所、学校での栄養指導に使われている
6つの分類で常用量での食品モデルです。

リニューアル



1群	2群	3群	4群	5群	6群
あじ	牛乳	ほうれん草	大根	米飯	植物油
さんま	ヨーグルト	しゅんぎく	たまねぎ	食パン	マーガリン
かれい	チーズ	にら	はくさい	うどん	バター
牛肉	のり	かぼちゃ	キャベツ	そば	マヨネーズ
豚肉	わかめ	にんじん	きゅうり	じゃがいも	
鶏肉	丸干し	ピーマン	スイカ	さつまいも	
ハム	しらす干し	トマト	りんご		
豆腐			みかん		
納豆			いちご		
みそ					
たまご					

※成分表示シール添付済
※収納ケース付
※マグネットは付いていません。



肥満と虫歯予防のためのフードモデル(25種)

し好品を中心にカロリーの高いものをセットにしました。
肥満や虫歯の予防指導に適しています。



飲 物			
濃縮飲料	果汁100%ジュース	果汁入り炭酸飲料	透明炭酸飲料
コーラ炭酸飲料	コーヒー牛乳	コーヒー	ヤクルト



※成分表示シール添付済 ※収納ケース付
※マグネットは付いていません

お 菓 子	
アイスクリーム	団子
カステラ	どらやき
シュークリーム	桜もち
ガム	栗まんじゅう
プリン	甘納豆
チョコレート	かりん糖
キャラメル	あんぱん
ショートケーキ	ようかん

☆最初に電話で予約をしていただき、その後申込書を提出してください。なお、予約受付は使用日の2ヶ月前からとなっております。(申込み用紙はホームページからも取り出すことができます。)

☆貸出しは先着順となっておりますので、ご了承ください。

☆お届け・引取りは、本会配送車にて行います。

詳しくは、ホームページ普及充実事業の貸与事業に載せておりますのでどうぞご覧ください。

なお、ご不明な点につきましては担当：物資課 武田 都までお問い合わせをお願い致します。

<http://www.yamagaku.or.jp>

リニューアル

実事業

全国大会派遣補助事業

本会では、学校給食の普及充実を図るために「学校給食普及充実・食育推進支援事業」の一環として、栄養教諭・学校栄養職員等を食育推進に関する研修会に派遣し、食育の推進者としての資質向上を図ることを目的とした『全国大会派遣補助事業』を実施しております。

第52回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会

平成23年8月18日(木)～19日(金)、「第52回全国学校栄養教諭・学校栄養職員研究大会」が高知県高知市にて開催され、全国の栄養教諭・学校栄養職員・学校給食関係者等、約1,000人が参加しました。この大会は、学校における食育の推進に向けて、児童生徒に対する食に関する指導の在り方や学校給食の充実方策について研究協議し、栄養教諭・学校栄養職員の資質の向上を図ることを目的に開催されています。

大会主題

『栄養教諭を中核とした学校における食育の推進～ひろげよう 高知の食育 全国へ～』

(主催：文部科学省、高知県教育委員会、高知市教育委員会、高知県市町村教育委員会連合会、(社)全国学校栄養士協議会、(財)高知県学校給食会)

○本会からの研究大会への派遣者として栄養教諭・学校栄養職員4名が参加致しました。

第62回全国学校給食研究協議大会

平成23年11月8日(火)～9日(水)、「第62回全国学校給食研究協議大会」が広島県広島市にて開催され、全国の栄養教諭・学校栄養職員・各学校給食関係者等が参加しました。この大会は、学校における食育を推進する上で重要な役割を担う学校給食の在り方について、研究協議を行い、併せて学校給食関係者の資質の向上を図ることを目的に開催されています。

大会主題

『「生きる力」を育む食育の推進と学校給食の充実～きちんと食べて体と頭を元気に～』

(主催：文部科学省、広島県教育委員会、広島市教育委員会、全国学校給食会連合会、(財)広島県学校給食会)

○本会からの研究大会への派遣者として栄養教諭・学校栄養職員1名が参加致しました。

文部科学大臣表彰受賞

平成23年度学校給食文部科学大臣表彰式が行われ、本県からは次の方々を受賞されました。

・学校の部

真室川町立真室川小学校

校長 佐藤 弘子

・個人の部

酒田市立浜田小学校

栄養教諭 真嶋 敦子



今後ますますのご活躍・ご発展をご期待申し上げます。

学校給食用冷凍庫貸付事業について

この事業は、昭和51年から始まり山形県学校給食会が毎年予定台数を決め、予算を組んで購入し学校給食実施校又は、学校給食共同調理場等に無償貸付しております。

現在、県内に187台の冷凍冷蔵庫を設置している状況です。また、今年度は10台の予定台数(冷凍庫のみ)でご案内した結果、一覧表のとおり(500ℓ型3台、700ℓ型1台、1400ℓ型1台)合計5台の冷凍保管庫を設置いたしました。

平成23年度学校給食用冷凍保管庫設置一覧表

設置学校・センター名	冷凍保管庫		
	500ℓ	700ℓ	1,400ℓ
山形県立山形豊学校	1台		
村山市立楯岡小学校			1台
尾花沢市立常盤小学校	1台		
大蔵村立大蔵中学校	1台		
遊佐町立遊佐中学校		1台	
計	3台	1台	1台
合計	5台		

学校給食用物資研究委員会

学校給食の食事内容の充実と多様化に伴い、本会が取り扱う物資の選定および開発について研究を行い、物資供給業務の適正円滑化を図ることを目的としています。

このたび、平成23年10月6日(木)～7日(金)にかけて、本会が取り扱う物資の選定等について協議し、併せて本会取り扱い物資製造冷凍食品工場の視察、及び製造工程に関する知識の研修を深め、今後の学校給食用物資選定及び開発等に資することを目的とし、2社の工場（株式会社宝幸 大和工場、鈴廣かまぼこ株式会社 恵水工場）で学校給食用物資製造工場視察及び研修を行いました。

【宝幸 大和工場】の本会、取扱い物資

スナッキーパンプ 1kg、えびシューマイ 30g など

【鈴廣かまぼこ 恵水工場】の本会、取扱い物資

板無かまぼこ(白) 250g、さつま揚げ 50g など



新規取扱い物資



やさしい海の極細かまぼこ
1kg



やさしい海のハート型
スライスになると 160g



沖縄県産もずくのお魚団子
1kg

節分用行事食



福豆(ミックス)
15g



福豆(大豆)
5g



節分デザート(ずんだプリン)
40g



無頭 小いわし・IQF
(100尾入/袋)

編集後記

このたび「やまがた学校給食だより」第13号を発刊することになりました。

これからも新たな気持ちで、安全・安心かつ良質な物資の安定供給をめざすとともに、学校給食の普及充実に関する事業に取り組みますので、よろしく願いいたします。今後とも、皆様からのご協力をお願い申し上げますとともに、ご意見・ご感想をお待ちしております。



<http://www.yamagaku.or.jp>

検索